

各 位

会 社 名 デクセリアルズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 新家 由久
(コード番号：4980 東証プライム)
問 合 せ 先 経営戦略本部 広報・IR部 統括部長
鷲森 良太
(TEL. 0285-39-7950)

中期経営計画リフレッシュ（アップデート）のお知らせ

デクセリアルズ株式会社（以下「当社」）は本日開催の取締役会において、2024年5月13日発表の中期経営計画2028『進化への実現』を、以下のとおりリフレッシュ（アップデート）することを決定しましたのでお知らせします。

記

1. リフレッシュ（アップデート）の理由

当社は、2024年5月に策定した中期経営計画2028「進化の実現」に基づき、成長投資と株主還元の両立を通じて、持続的な成長と企業価値の向上を目指してきました。これまでの計画進捗は概ね順調であり、事業ポートフォリオはフォトニクス分野を中心に拡大が進んでいます。一方で、当社を取り巻く外部環境は計画策定時から変化しており、機会と課題の重要性や不確実性が増しています。

具体的には、光電融合技術の研究開発の加速や、データセンター建設ラッシュに伴う新たな社会課題の高まり、地政学リスクの顕在化による調達・物流環境の長期的な見通しの難しさが挙げられます。また、為替環境についても、中期計画策定当初の前提と比較して円安基調が継続しており、事業環境に一定の影響を与えています。

これらの外部環境の変化を踏まえると、データセンター向け光半導体を中心とした需要は、従来想定を上回る規模で拡大する可能性が高まっており、これを確実に取り込むことが当社の成長にとって重要な課題となっています。そのためには、生産能力の強化に加え、サプライチェーンの強靱化を含むレジリエンスの高い供給体制の構築が不可欠です。

当社は、これらの認識のもと、フォトニクスを成長ドライバーと位置づけ、光半導体分野における需要拡大を取り込むため、中期経営計画のリフレッシュ（アップデート）を行いました。

次期中期経営計画を見据え、研究開発の重点化と加速を図るとともに、事業ポートフォリオの変革を推進し、変化の大きい事業環境下においても持続的な成長を実現していきます。

2. 目標とする経営数値・指標（変更前および変更後）

(年度) (億円)	2025 年度実績	2026 年度予想 (変更前)	2026 年度予想 (変更後)	2028 年度計画 (変更前)	2028 年度計画 (変更後)
売上高	1,138	1,200	1,230	1,500	1,640
事業利益	393	360	400	500	630
親会社の所有者に 帰属する当期利益	280	250	275	350	445
為替レート	150.8 円/米ドル	135 円/米ドル	150 円/米ドル	135 円/米ドル	150 円/米ドル

EBITDA	468	480	487	640	749
ROE	27.3%	本計画期間を 通じて約 25%	23.7%	本計画期間を 通じて約 25%	本計画期間を 通じて約 31%
ROIC	22.8%	本計画期間を 通じて約 14%	17.8%	本計画期間を 通じて約 14%	本計画期間を 通じて約 19%

EBITDA = 事業利益 + 売上原価並びに販売費及び一般管理費として計上される減価償却費

ROIC = (事業利益 × (1 - 実効税率)) ÷ (親会社所有者帰属持分 + 有利子負債) × 100

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上